

松山総活躍担当相が
人口維持「力尽くす」

大沼氏「語る会」総会出席

厚生労働政務官の大沼瑞

穂参院議員(県選挙区)の支

援者でつくる「大沼みずほ

と地域を語る会」(岡崎弥

平治会長)総会が24日、山

形市の山形グランドホテル

で開かれ、松山政司1億総

活躍担当相が来賓として出

席し「50年後も人口1億人

を保つため、力を尽くす」

と述べた。

松山氏は「今のままでは

人口は9千万人を割ってし

まう。お年寄りや若者、男

女、障害の有無などに関わ

らず、今よりも活躍できる

社会をつくる」と述べた。

「少子化対策や科学・宇宙

技術政策なども担当してい



松山政司1億総活躍担当相
(左)に花束を手渡した大沼
瑞穂厚生労働政務官(山形
市・山形グランドホテル)

る」と説明。最先端の技術
開発を後押しし、政府が国
難と位置付ける少子化問題
にも取り組み、人口規模の
維持に全力で取り組むこと
を強調した。

大沼氏は国政報告で「山
形のための施策をつくり、
足腰の強い社会保障を目指
す」と話した。遠藤利明衆
院議員(県1区)も来賓と
して出席し、あいさつした。
会合では松山氏のあいさ

つ中、大臣警護のため会場
前方にいた県警の男性警護
員が突然倒れ、スピーチが
中断する一幕があった。会
場は騒然となり、男性警護
員が救急搬送されるまで、
進行は15分ほど滞った。県
警によると貧血が原因とみ
られる。

■政府調査団が大震災雪害の
福井視察 小此木八郎防災担
当相を団長とする政府調査団
は24日、2月上旬に記録的な
大雪に見舞われた福井県を訪
れ、多くの車が立ち往生した
国道8号の状況を確認した。
県庁で西川一誠知事とも面会
し意見交換した。小此木氏は
積雪でピニールハウス6棟が
倒壊した同県鯖江市の農園や
福井市の雪捨て場も視察。県
の要望をしっかりと受け止め、
政府で話し合いを重ねて対応
したい」と知事に伝えた。